

東松島市〈大塩地域〉

原子力災害時の防災対応マニュアル

保存版

令和4年1月版

③UPZ版

UPZ:発電所より概ね5km～30km圏内

広域避難計画について

この「原子力災害時の防災対応マニュアル」は、女川原子力発電所において原子力災害が発生した際に、「どのように行動すればよいか」について、記載したものです。

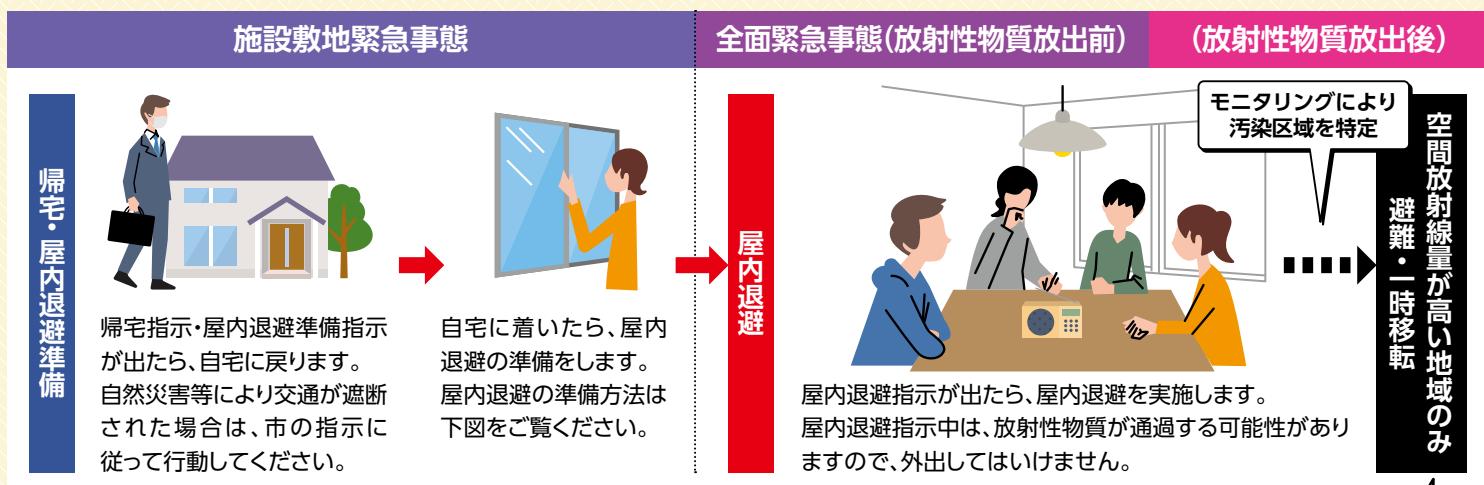
なお、東松島市では、原子力災害時の必要な防護対策を「東松島市広域避難計画」として定めており、計画がこのマニュアルに反映されています。

災害時に活用できるよう、このマニュアルを身近な場所に保管してください。

事故発生時の対応について

原子力発電所の状況や、放射性物質の放出の有無、お住まいの地域の空間放射線量の測定結果によって、国、県、市が屋内退避や避難などが必要か判断し、下図のとるべき行動をお知らせします。

防災行政無線や緊急速報メール、ホームページ等の情報に注意し、市の指示に従って行動しましょう。



放射性物質の通過後に、お住まいの地域の空間放射線量が上がり、避難や一時移転が必要となった場合は、市より指示がありますので、指示に従って行動しましょう。

放射性物質放出中は放射性物質から身を守るため、屋内退避が基本となります。

換気扇を止めてください。
※外気を取り入れない
エアコンは屋内退避中でも使用できます。

ドアや窓を閉めてください。

万が一、放射性物質放出前に帰宅できなかつた場合、玄関先で着替え、着替えた衣類はビニール袋に入れて保管しましょう。
顔や手を洗いましょう。

食品にはフタをしたり、ラップをしてください。

NEWS

テレビ、ラジオ、防災行政無線等による広報などの情報に注意してください。

放出された放射性物質が通過している間に屋外に出ると、被ばくするため、屋内に退避して被ばく量を少なくします。

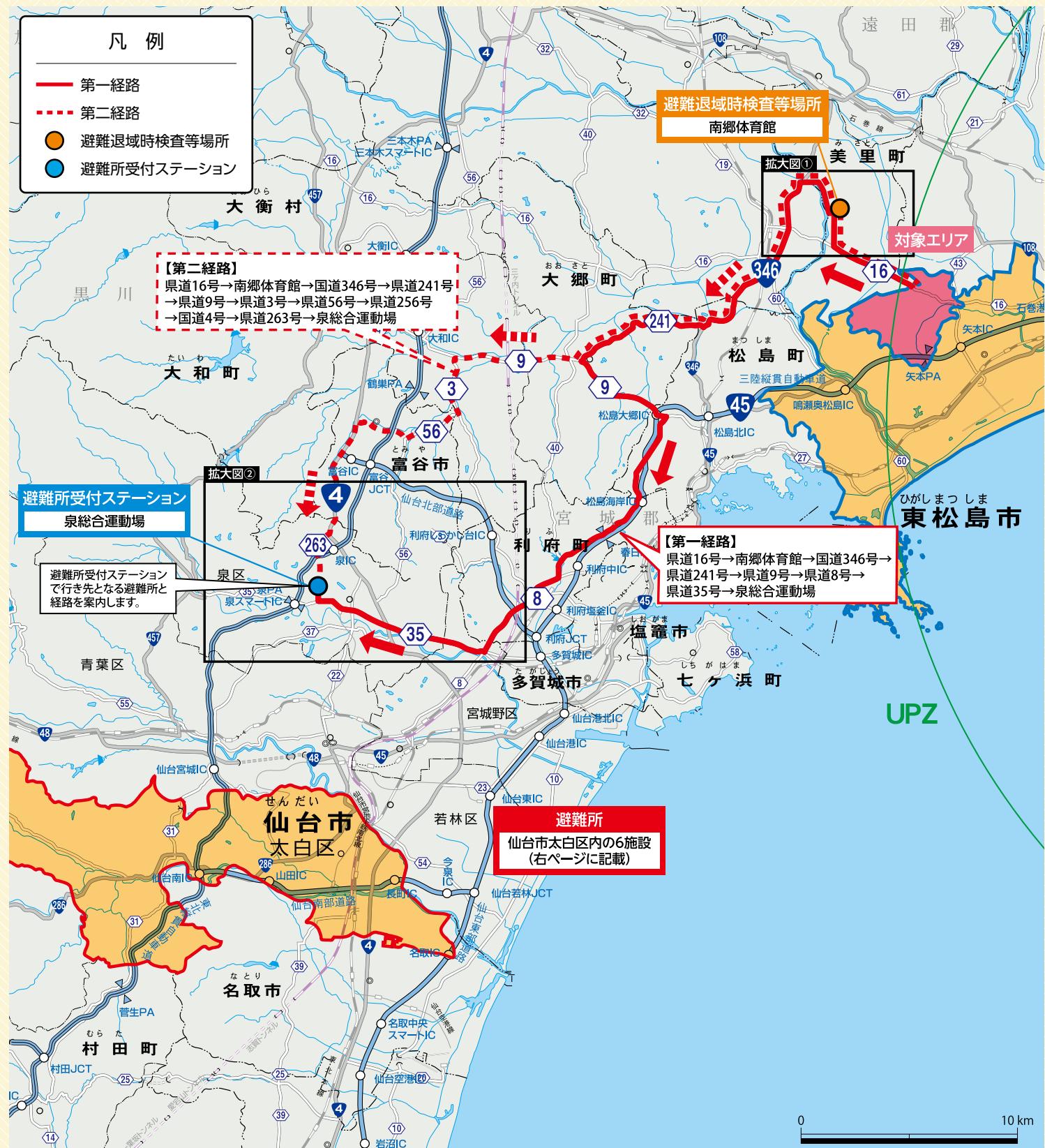
屋内ではドアや窓を閉める、換気扇を止めるなど、放射性物質を室内に入れないと、被ばくする量をより少なくします。

木造の建物に屋内退避した場合、吸入による内部被ばくを屋外にいる場合の75%削減することができます。



避難経路図

- 市より避難指示があった場合は、以下の第一経路(赤線)により、避難先へ向かっていただきます。
- 必ず以下の **避難退域時検査等場所** と **避難所受付ステーション** を経由してから、案内された **避難所** に向かってください。
- 災害の状況に応じて、第一経路以外の経路で避難するよう市から指示することがありますので、市の指示に従って行動して下さい。



(自家用車避難できない方)一時集合場所

- 自家用車で避難できない方は、お住まいの行政区に該当する以下の一時集合場所に集合し、バス等に乗車してください。

行政区名

小松台／塩入／表／中／大島／裏一／裏二

一時集合場所

大塙小学校

拡大図①(避難退域時検査等場所周辺図)



拡大図②(避難所受付ステーション周辺図)



行政区別避難所

●お住まいの行政区に対応する避難所は以下のとおりです。避難所までの行き方については、避難所受付ステーションで案内します。

行政区名	避難所
小松台	西多賀市民センター・西多賀児童館(仙台市太白区西多賀3丁目6番地8号)
塩入	山田市民センター(仙台市太白区山田北前町13番1号)
表	宮城県仙台三桜高等学校(仙台市太白区門前町9番地2号)
中	太白区中央市民センター・長町児童館(たいはっくる)(仙台市太白区長町5丁目3番地2号) 太白区文化センター(たいはっくる)(仙台市太白区長町5丁目3番地2号)
大島	太白区文化センター(たいはっくる)(仙台市太白区長町5丁目3番地2号)
裏一／裏二	生出市民センター(仙台市太白区茂庭字新熊野64番地)

避難・一時移転の流れについて

避難や一時移転の指示が出たら、以下の場所を経由し、避難所へ移動します。

自家用車での避難が基本となります。自家用車で避難できない方は、まず一時集合場所に移動し、県や市が準備したバス等に乗車して避難します(一時集合場所は、このマニュアルの内側に記載しています)。

電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉め、携行品を持って家を施錠してから、避難しましょう。

避難退域時検査等場所とは

- 避難してきた方の車両や衣服等への放射性物質の付着状態を検査する場所です。
- 検査の結果、基準値を超えた場合は、除染を行います。
- 検査後には「通過証」と安定ヨウ素剤が配布されます。

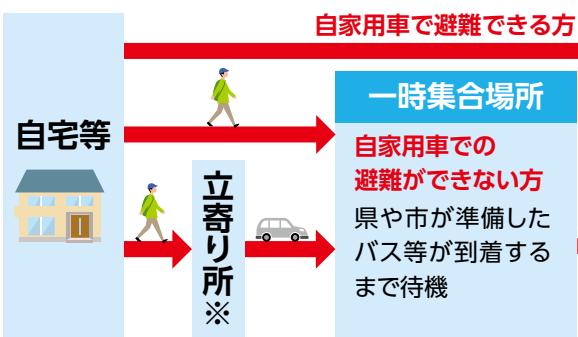
避難所受付ステーションとは

- 避難してきた方に対し、避難所を案内する場所です。
- この場所を経由することで、避難所が変更になった場合でも、適切に案内することができます。

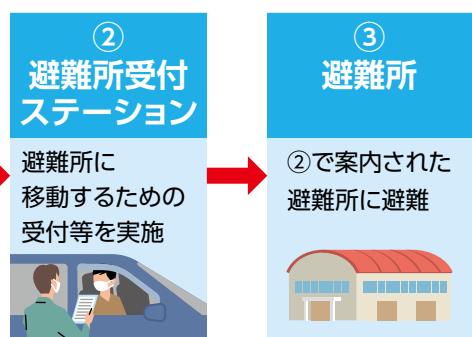
安定ヨウ素剤について

- 一時集合場所または避難退域時検査等場所で安定ヨウ素剤が配布されます。
- 県及び市からの服用指示に従って、適切なタイミングで服用してください。

東松島市



仙台市



※立寄り所は、自宅等から一時集合場所までの距離が500m以上あるなど徒歩移動が困難な方が集まる場所として市が指定する場所です。

立寄り所から一時集合場所までは、市が配車する車両で移動します。

あなたの避難先は仙台市太白区です。

市より避難や一時移転の指示があった場合は下表の①→②→③の経路で避難先へ向かってください。詳細な経路図は、このマニュアルの内側に記載しておりますので、ご確認ください。

※災害の状況に応じて、①～③は変更となることがあります。

①～③の場所及び経路については、市からの避難指示と併せてお知らせします。

①避難退域時検査等場所

南郷体育館
(遠田郡美里町木間塚字高田33)

②避難所受付ステーション

泉総合運動場(体育館)
(仙台市泉区野村字新桂島前60番地)

③避難所

仙台市太白区内6施設
(避難所の一覧は内面に記載)

避難時の持ち出し品について(一例)

貴重品 現金・印鑑・ 健康保険証 など	食料 飲料水・ 非常食	応急医薬品 常備薬・ お薬手帳 バンソウコウ など	衣類など 着替え・ タオル・ 生理用品など	乳児用用品 紙オムツ・ 粉ミルク ほ乳びんなど
携帯電話 充電器も 忘れずに!	携帯ラジオ・ 懐中電灯 乾電池も 忘れずに!	日常生活に欠かせないもの 眼鏡・入れ歯・ 補聴器・ 電池など	避難時などに使用するもの マスク・ハンカチ・ 上着・リュック・ 帽子・スリッパなど	

放射性物質の吸入や付着を防ぐために、マスクや帽子を着用して避難しましょう。

自家用車での避難に備え、日頃から避難できる程度の燃料があるかを確認し、必要に応じて給油するよう心がけてください。

災害時の情報収集先

東松島市公式
ホームページ



みやぎ
原子力情報
ステーション



宮城県
原子力
安全対策課



宮城県公式
Twitter



東松島市総務部防災課

TEL.0225-82-1111(代)

宮城県復興・危機管理部

原子力安全対策課

TEL.022-211-2341